

第3回定例会 一般質問

区政をただす

子どもたちが魅力を感じる公立学校づくりを

自由民主党議員団 伊藤 正信



①公立ではなく、私立の小学校への進学が増加している。子どもたちや保護者にとって、公立学校を魅力あるものにするため、今後どう取り組むのか。②学力の定着のため、少人数指導・習熟度別指導の充実などの基本となる方針や戦略を明確にすべきではないか。③学力の基礎となるコミュニケーション能力の大部分を占めるのは、国語力である。学習意欲を育むため、小学校において漢字などの検定を導入しては。

子ども110番の推進を

子ども110番は、子どもたちの安心に大きく貢献しているが、現在、万一の補償のための保険料を負担しているのは小学校PTA連合会だけである。区として、保険料負担を補助してはどうか。

区長 各地区での指定の

基準のあり方や運営方法などの状況を把握し、関係機関との連携を含め、安定した活動として一層効果が上がるような支援方法を検討していく。

狭あい道路の拡幅整備を

セットバックしても、電柱がそのままの場合や、花壇にしている場合がある。区として、どう対応しているのか。

区長 電柱については、

区道では、道路法に基づき区が企業に移設依頼を行っている。私道でも、対応の迅速化を図れるよう協議をしている。植栽整備については、当初は区の事業として行っていたが、

平成2年度に廃止し、舗装整備に変更する協力依頼をしている。早期に協力が得られるよう努力していく。

新たな課題に対応した震災対策を急げ

公明党議員団 飯島 謹一



地域の豊かさにつながる活力の循環を生む政策を

①10月1日から一般に提供される緊急地震速報に向けた区の取り組み状況は。②最近の災害情報を踏まえ、災害発生時に最短時間で必要な都市機能を確保するための事業継続計画を策定すべきでは。

区長 ①区報への掲載や、

地域防災会などへの印刷物の配布により区民に周知していく。また、速やかに利用者の安全を確保する対応については検討中である。②都の状況を見ながら、区の事業継続計画を策定していきたい。

区長 中野駅周辺のまち

づくりにおいて、都市再生機構



道路に残された電柱

構をシンクタンクとして活用するほか、新たな政策形成の検討を行う。

AED設置情報の検索システムを構築せよ

AED(自動体外式除細動器)の設置情報について、区の施設だけでなく、民間施設の設置分を含め、携帯電話などで素早く検索できるシステムを構築してはどうか。

区長 民間施設の設置情報

の入手や、システムの開発について検討していきたい。

住民票自動交付機の設置を

地域センターの(仮称)区民活動センターへの転換に際して、住民票などの自動交付機を駅などの効果の高い場所に設置してはどうか。

区長 現在、窓口サービ

スの集約化と併せて検討している。地域センターや駅の近くなど、区民が利用しやすい場所に設置し、区民の利便性の向上を図りたい。

(株)まちづくり中野21の監査を問う

日本共産党議員団 長沢 和彦



まちづくり中野21に区の監査が及ばないことについて、「監査は外部の会計監査人などが適正に行い、また取締役として副区長が経営状況などを把握しており、問題ない」としてきたが、監査役3名に

辞任を促したこと自体、会計の透明化が担保されていない

妊婦健診を拡充せよ

妊婦健診は、内診と血液・尿検査が基本だが、実際には、費用のかかる超音波での検診を行っている。助成上限額6千円を引き上げ、公費負担の回数を増やすべきではないか。

区長 妊婦が健診を受け

やすくするため、今年度から従来の2回の助成に加え、健

診時の平均負担額6千円を3回分支給する拡充を行った。現在のところ、現行の5回の公費負担を維持したい。

多重債務者支援を強化せよ

①多重債務者向けの相談窓口の設置や生活再建支援につながるサービスを提供すべきでは。②相談者の目の前で約束をとるなど、確実に専門機関に結びつけるべきでは。③

区長 ①消費者センタ

ーで対応している。今後は、研修機会を設け、各窓口で適切に対応したい。②法テラスなどの紹介や弁護士との予約をとるなど、専門機関に結び付けている。③啓発紙「相談の現場から」で取り上げ、地域センターなどで配布している。

年金問題の解決に最大限努力せよ

民主クラブ 佐伯 利昭



消えた年金記録、社会保険庁や自治体職員による横領などの年金問題は、国民の怒りも頂点に達している。①年金記録の存否や横領に関する社会保険庁からの調査はいつ来たのか。回答の内容は。②横領の最大の原因は、役所の処分

の甘さに尽きる。不正に対し、毅然とした態度で、刑事告発などに臨む意思はあるのか。③一部官僚が、天下一に

より多額の金銭を受けている実態について区長の考えは。

区長 ①年金記録は、今

年5月11日に依頼があり、平成13年度分保険料領収通知



中野体育館

施設使用料の見直しを問う

料の原価に職員人件費、減価償却費を算入するのは、利用者と未利用者の公平性であると述べているが、特養ホームの入所者と入所待ちの人、保育園に入園できた人と待機者などのギャップに対する公平性の考え方は。②中野体育館は、減価償却費を加味した値上げを提案する前に、明確に将来の展望を示すべきでは。③施設のあり方の検討と同時に、不要な用地の処分も進める必要がある。旧上野原スポーツ・学習施設用地の今後の見通しは。④また、旧館山健康学園用地の今後の予定は。

区長 ①収容能力の限界

から、希望者全員の利用は保証されていないが、機会は公平に提供している。②第九中学校跡地への移転整備を10か年計画のステップ4以降に位置付けている。次期改定期に具体的な構想を示していきたい。③地元自治体が購入するのが最善であるが、動向も見極め、早期売却に向けて協議を進めていきたい。④建物を含めた価格での売却は困難であるが、早期に未利用地が解消するよう努めていきたい。